

第3類医薬品



炭酸ガスが便通を促す 新レシカルボン®坐剤S 便秘薬

〔特徴〕

新レシカルボン坐剤Sは、排便に固有の重要な生理的役割を持つ炭酸ガスを微細な球の状態で発生することによって、自然に近いおだやかなお通じをもたらします。

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと ❌

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください
本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
2. 本剤を使用している間は、次のいずれの医薬品も服用(使用)しないでください
他の便秘薬(下剤、浣腸薬)
3. 連用しないでください
[常用すると、効果が減弱し(いわゆる“なれ”が生じ)薬剤にたよりがちになります。]

相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(3) 次の症状のある人。
はげしい腹痛、吐き気・嘔吐
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
消化器	下痢、残便感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック	使用后すぐに胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。

3. 2～3回使用しても排便がない場合は使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

その他の注意

次の症状があらわれることがあります。
肛門部の刺激感、腹部不快感、腹痛

〔効能・効果〕

便秘

〔用法・用量〕

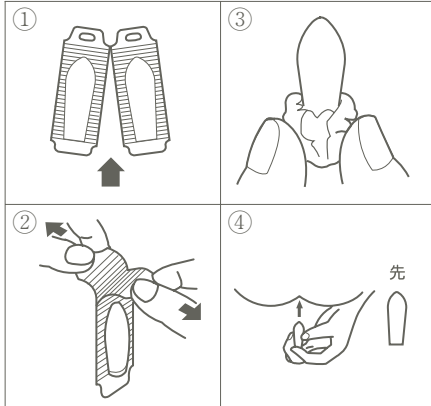
12才以上、1回1個を直腸内に挿入し、それで効果のみられない場合には、さらにもう1個を挿入してください。

12才未満の小児、乳幼児は使用しないでください。

〔用法・用量に関連する注意〕

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 本剤使用後は、便意が強まるまで、しばらくがまんしてください。
(使用後、すぐに排便を試みると薬剤のみ排出され、効果がみられないことがあります。)
- (3) 12才以上の小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 本剤が軟らかい場合には、しばらく冷やした後に使用してください。また、硬すぎる場合には、しばらく室温に放置し、軟らかくなった後に使用してください。
- (5) 本剤は肛門にのみ使用してください。

＜使用方法＞



1) 坐剤の取り出し方および挿入のしかた

- ① 1個分を切り離します。
- ② 図のように坐剤容器をはがし、坐剤を取り出してください。
- ③ 坐剤の後部（細くなっている方）を清潔な指先、ティッシュペーパーやガーゼなどでつまみ、ふくらんだ方から肛門内に出来るだけ深く挿入してください。挿入が困難な場合には、坐剤の先に少量の水をつけると挿入しやすくなります。
- ④ 中腰になり、坐剤を押し込んだ後立ち上がると、簡単に挿入できます。

2) 挿入後の注意

挿入後、激しい運動をしますと坐剤が外に出ることがありますので、排便作用があるまで、激しい運動を避けてください。

〔成分〕 1個（2.6g）中

成分	分量	はたらき
炭酸水素ナトリウム	0.5g	微細球状態の炭酸ガスを発生し、腸の運動を促進します。
無水リン酸二水素ナトリウム	0.68g	炭酸ガスの発生を助けるはたらきをします。

添加物：軽質無水ケイ酸、大豆レシチン、ハードファット

〔保管及び取扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない30℃以下の涼しい所に保管してください。ただし、アルミ袋を開封後の未使用分は、直射日光の当たらない湿気の少ない冷所（15℃以下）に保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 保管する場合は、図のように坐剤の先を下に向けてアルミ袋に戻し、外箱に入れ、マークに従って立てて保管してください。
- (4) 他の容器に入れかえないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります。）
- (5) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

ゼリア新薬工業株式会社 お客様相談室 電話 03-3661-2080

〒103-8351 東京都中央区日本橋小舟町10-11

受付時間 9:00～17:50（土・日・祝日を除く）

ホームページ <http://www.zeria.co.jp>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>

電話 0120-149-931（フリーダイヤル）

レシカルボンはゼリア新薬工業株式会社の登録商標です。



発売元
ゼリア新薬工業株式会社
東京都中央区日本橋小舟町10-11



製造販売元
京都薬品工業株式会社
京都市中京区西ノ京月輪町38番地